

センター通信《第3号》

令和7年8月2日発行



生涯学習のマスコット“マナビイ”
デザイン／石ノ森章太郎

富山県生涯学習カレッジ富山地区センター（雄峰高校内）

〒930-0009 富山市神通町 2-12-20

TEL:076-441-0301

FAX:076-441-0328

<https://www.tkc.pref.toyama.jp/toyama-c/>



詳しくはこちらから

7月に実施した講座の紹介

●令和7年7月5日（土）13:30～15:30

「学校を取り巻く環境の変化とこれからの教育」

富山大学

学長特命補佐

林 誠一 氏



- ・興味深い内容でした。未来を考えた上で、今どうすればよいかを考えること！生きることも同様かと。
- ・今の小学校のパソコン授業風景を見てびっくり。あそこに私が放りこまれたらお手上げです。ただ、子供のときから、ああいう環境にいたら、最新機器何するものぞ、となるんだろうな、と思いました。子どもの頃、外で走り回り、遊び回ったことは幸せな時間でした。雨のときは読書三昧。なかなかいい子ども時代だったと思います。

●令和7年7月11日（金）13:30～15:30

「花の咲く植物観察」

富山市科学博物館

学芸員

太田 道人 氏



- ・身近な植物や果物の話で、説明も分かりやすく、クイズのようで楽しく学ぶことができた。果物によって食べている部分が違うことは新発見だった。道端の草花に目をとめていきたいと思う。
- ・普段何気なく見ている植物の姿がよく見えて、ちょっとだけ科学した気分になった。不思議に思っていた純粋な頃を思い出した。

●令和7年7月18日（金）13:30～15:30

「漆工芸と美」

日本工芸会正会員

富山大学名誉教授・客員教授

林 曉 氏



- ・うちにも漆の器やら何やらがありますが、戸棚の奥深くに眠っています。出して使います。
- ・うるしの大切さ、工芸品としても、生活の中の道具として使ってみてみたいと思いました。
- ・うるしの扱いは意外とシンプルという事で、これからはもっと使っていきたいと思いました。いつもしまい込んであるので・・・。

現在、10月から始まる後期の主催講座の募集受付をしています。

図書館や公民館などにも案内のセンターだよりがあります。HPや富山地区センター公式Xにも情報が載っていますので、ご覧ください。